

—日本多施設共同コーホート(J-MICC)研究10周年記念シンポジウム—

# 日本のゲノムコーホート研究の未来



日時 2015年12月11日(金) 13:00~17:30

場所 愛知県がんセンター国際医学交流センター  
(名古屋市千種区鹿子殿1-1)

ご挨拶

13:00

齋藤 英彦 国立病院機構名古屋医療センター 名誉院長 (敬称略)  
村上 善則 東京大学医科学研究所 所長・教授  
高橋 雅英 名古屋大学大学院医学系研究科 研究科長・医学部長  
田島 和雄 三重大学医学部附属病院 病院長顧問

参加  
無料

第1部

13:20

J-MICC研究発足の経緯から第1期(2005~09年)までの足跡  
浜島 信之 名古屋大学大学院医学系研究科医療行政学 教授  
J-MICC研究第2期(2010~15年)の活動と全国のコホートとの連携  
田中 英夫 愛知県がんセンター研究所疫学・予防部 部長  
J-MICC研究中央事務局の役割と今後の展望  
若井 建志 名古屋大学大学院医学系研究科予防医学 教授  
座長 内藤 真理子 名古屋大学大学院医学系研究科予防医学 准教授

特別  
発言

三上 春夫  
千葉県がんセンター研究所  
がん予防センター予防疫学研究部 部長

第2部

14:20



ゲノム医療の未来  
久保 充明 国立研究開発法人理化学研究所統合生命医科学研究センター 副センター長  
東北メディカル・メガバンク計画の進捗と展望  
山本 雅之 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 機構長  
いわて東北メディカル・メガバンク計画の進捗と展望  
人見 次郎 岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構 副機構長  
多目的コホート研究(JPHC Study)の成果と今後の展望  
津金 昌一郎 国立がん研究センターがん予防・検診研究センター センター長  
山形県コホートの現状と未来  
久保田 功 山形大学医学部附属病院 病院長・教授  
鶴岡メタボロームコホートの現状と未来  
武林 亨 慶應義塾大学医学部 健康マネジメント研究科 教授  
座長 渡邊 能行 京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学 副学長・教授



〈前半〉

第3部

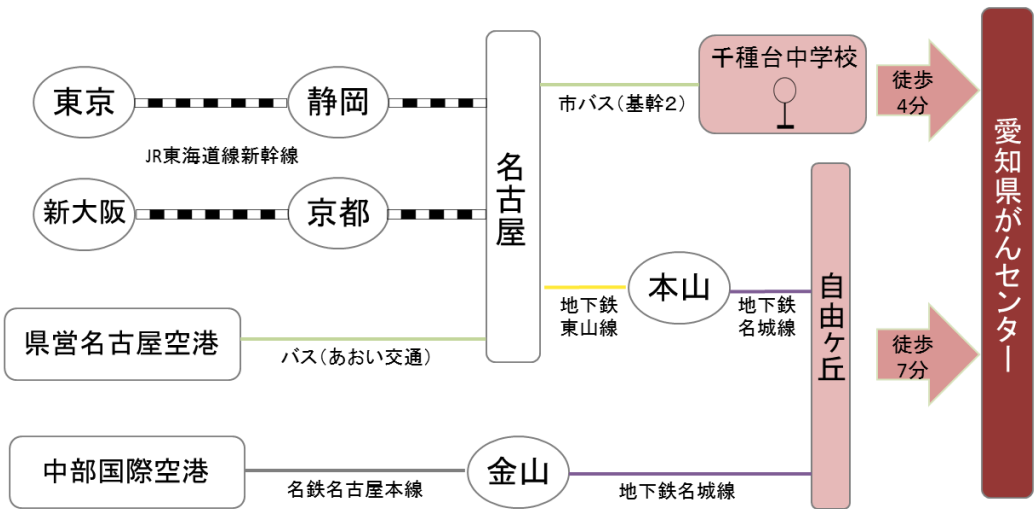
16:00

痛風・高尿酸血症の関連遺伝子同定と  
J-MICC研究との関わり  
松尾 洋孝 防衛医科大学校分子生体制御学講座 講師  
J-MICC横断研究の成果と展望  
原 めぐみ 佐賀大学医学部社会医学講座予防医学 講師  
座長 嶽崎 俊郎 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
国際島嶼医療学講座国際離島医療学 教授

〈後半〉若手研究者によるパネルディスカッション

栗木 清典 静岡県立大学食品栄養科学部栄養生命科学  
公衆衛生学研究室 准教授  
嶋谷 圭一 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学  
大学院生 助教  
小山 晃英 京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学  
高嶋 直敬 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 講師  
釜野 桜子 徳島大学大学院医歯薬学研究所予防医学分野 助教  
川合 紗世 名古屋大学大学院医学系研究科予防医学 研究員  
細野 覚代 愛知県がんセンター研究所疫学・予防部 主任研究員  
座長 田中 英夫 愛知県がんセンター研究所疫学・予防部 部長

## アクセス



◆ 公共交通機関をご利用下さい。 ◆

## 問い合わせ

愛知県がんセンター研究所 疫学・予防部  
TEL:052-762-6111(内線7015) FAX:052-763-5233

## 日時

2015年12月11日(金) 13:00~17:30

## 場所

愛知県がんセンター国際医学交流センター  
(名古屋市千種区鹿子殿1-1)

